

滝野地域小中一貫校の制服等検討部会の協議結果のお知らせ

滝野地域小中一貫校開校準備委員会では、現在、基本設計や通学方法について協議しています。滝野地域小中一貫校の制服や体操服については、開校準備委員会とは別組織の「制服等検討部会」を立ち上げ、協議を進めています。部会は、滝野地域の小中学校から各校3名ずつ選出されたPTA代表と滝野地域小中学校長の計12名で組織されています。令和5年度から2年間かけて制服について協議し、令和7年度から滝野中学校の制服として導入し、令和10年度の小中一貫校開校後も引き続き着用します。

協議に先立って、滝野地域小中学校の保護者の皆様を対象に「滝野地域小中一貫校の制服に関するアンケート」を実施しました。アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。制服等検討部会では、このアンケート結果に基づき、協議しています。なお、アンケート結果については、市のホームページに掲載していますのでご覧ください。今回は、これまで部会で協議された内容を報告いたします。

第1回制服等検討部会の協議結果（R5.8.30）

(1) 制服の導入学年について

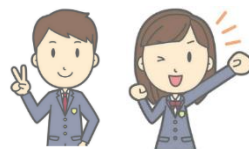
アンケート結果を考慮し、制服は、令和7年度の中学1年生からの導入を基本とする方向でまとめられました。加東市の小中一貫教育がめざす4-3-2制のステージ制の意義、第Ⅱステージが始まる5年生からの制服導入を望む声を考慮し、第Ⅱステージからの着用の有無については、先行する東条学園の制服を実際に見て協議していくことになりました。

(2) 制服のデザインについて

男女ともにデザインを一新する方向でまとめられました。制服を選定するにあたっては、今後、全国の制服の採用状況、機能性等を総合的に判断して決定していくことになりました。

(3) 体操服のデザインについて

アンケート結果を考慮し、1～9年生まで現滝野中学校の体操服のデザインにすることでまとめられました。体操服の素材については、現滝野中学校の体操服の素材を望む声が多く出たものの、他の素材とも比較した上で決定していくことになりました。また、長袖の体操服（白シャツ）も導入を検討することになりました。



第2回制服等検討部会の協議結果（R5.10.25）

(1) 制服のデザインについて

前回の協議結果と最近のデザインの全国的な傾向をもとに協議しました。アンケート結果においても男女ともにブレザーを望む声が多かったこと、全国的にもジェンダーニュートラルな制服デザインのニーズが高まっていることを考慮し、滝野地域小中一貫校及び滝野中学校の制服はブレザータイプで進めることになりました。

(2) 制服の導入学年について

制服は、7年生（中1）からの導入を基本とし、開校時には、5・6年生は希望者も着用可能としました。5・6年生を着用可能とした理由は、加東市が推進する小中一貫教育は、第Ⅰステージの1～4年生、第Ⅱステージの5～7年生、第Ⅲステージの8・9年生の3つのステージ制をとり、それぞれの発達段階に応じたきめ細かな指導を行っていること、特に第Ⅱステージは、6-3制にはない小中学校のつながりを大切にした教育活動で成果があがっており、一体感を高める上で制服が果たす役割が大きいこと、アンケート結果にも5年生以上の導入を望む保護者の声が一定数あること、選択の幅を持たせること、5・6年生の希望者も着用可能とした社学園の動向を参考にできること等に考慮しました。

(3) 制服を依頼する企業に求める条件について

制服のデザインがブレザータイプに決まったことから、新しい制服を依頼する企業に求める条件について、協議しました。

制服の価格帯については、現行の価格より大幅に上がることがないこと、制服の機能も確保されていること等、価格と機能のバランスを重視するとともに、原材料の価格高騰の影響が制服の価格にどの程度影響があるのか、事前に調査をして設定することにしました。

また、令和6年度の滝野東小学校、滝野南小学校の卒業式にも、新しい制服が着用できるよう柔軟に対応できることを求めることになりました。

(4) 体操服について

体操服の素材については、現滝野中学校の体操服の素材が優れていることから、現行の滝野中学校の体操服を今後も引き続き使用することになりました。したがって、中学生は、令和6年度以降も引き続き現行の体操服を着用します。一方、小学生は、令和7年度の新1年生から新体操服（滝野中学校と同じデザインの半袖・半ズボン、ジャージは中学生のみ）を着用します。

また、新体操服の長袖（白シャツ）についても検討され、希望者は着用可能となりました。なお、中学生には長袖のジャージがあること、長袖（白シャツ）が小学生対象の製品であることから小学生のみが着用します。デザインは、次回、見本を見て検討することになりました。



【現滝野中学校体操服】

(5) 制服、体操服の導入時期について

<制服>

年度	令和6年度	令和7年度以降	令和10年度（開校年度）
中学校	中1は現行制服を着用	中1から順次新制服着用	7～9年生は新制服着用
小学校			5・6年生の希望者は新制服着用

<体操服>

年度	令和7年度	令和10年度（開校年度）
中学校	中1は引き続き現行の体操服を着用	小中一貫校開校後も現行体操服を着用
小学校	滝野東小学校、滝野南小学校1年生は、新体操服着用 2～6年生は従来の滝野東小学校、滝野南小学校の現行の体操服を着用し、買い替え時に新体操服を着用	滝野地域小中一貫校の1～4年生は新体操服を着用 5・6年生は、現行の体操服も可とし、買い替え時に新体操服を着用

第3回制服等検討部会（企業選考会）の協議結果（R5.12.24）

制服は、今後、製造企業を選定して具体的に検討する必要があることから、企業選考会を実施しました。企業選考会に先立って、これまで制服に関して問い合わせがあった企業すべてに案内を出したところ、2者から選考会への参加申し込みがありました。

企業選考会では、制服等検討部会が、企業から事前に提出された企画提案書と当日の企業プレゼンテーションによって、滝野地域小中一貫校及び滝野中学校の制服を依頼する製造企業を選考しました。選考の結果、兵庫菅公学生服株式会社に決定しました。

企業選考会后、小学生が着用する長袖（白シャツ）について、見本をもとに検討され、右のデザインのもの選ばれました。

今後、企業が提案する制服をもとに、協議を進めます。制服等検討部会で素材や機能面を考慮してデザインを複数点に絞った段階で、滝野地域の着用対象の児童やその保護者及び先生方に選考していただく予定です。



【企業選考会】



【小学生が着用する長袖体操服】